

本会議質疑



議会の様子は「YouTube」で配信されています。

阿南 澄男

【議案第62号について】 P.2 参照

問 令和5年12月議会定例会に柳澤前市長から提出された「部設置条例の一部を改正する条例の制定」に関する議案は、採決の結果、13対1の反対多数で否決されました。既に退任を表明していた柳澤前市長が唐突に機構改革するものではないかと、議案が否決するのは当然のことでした。

柳澤前市長が議案の提出時期を誤った上に、議会への説明不足もあって機構改革は実現できず、結果として関係する部署は混乱し、職員に余分な負担がかかってしまいました。

下村市長は、令和5年度に提出された機構改革に係る条例の一部改正案の中身を確認していますか。確認しているとしたら、なぜ今回、機構改革の内容を令和5年度と大きく変えて再度提出に至ったのか伺います。

答 令和5年12月議会における「部設置条例の一部改正」

に関する議案につきましては、議会への説明不足、そして市民の理解を得るための配慮が不十分であったことは改めて重く受け止めております。

今回の機構改革案は、令和5年度の議論を十分に反映させて、管理職ポストの数を見直すとともに、職員の業務負担を軽減し、市民サービス向上のため、具体的な実現可能な形に直して再度提案する必要があると判断したことから、今回上程しました。

問 私は必要に応じた組織の統廃合自体に反対ではありません。しかし、今回の統廃合では、今後重要な局面を迎えるであろう火葬場とごみ処理場の整備や、再稼働に向けてプラント審査が始まるとうとしている浜岡原子力発電所が立地する当市の対応などを所管する部署の統廃合が含まれています。市の命運をかけた交渉事を担当する重要な部署であり、職員の中でも特に優秀な人材を集中的に配置すべきと考えます。市長はどのような視点で市民課及びエネルギー政策課の管理職を配置する予定か伺います。

私は必要に応じた組織の統廃合自体に反対ではありません。しかし、今回の統廃合では、今後重要な局面を迎えるであろう火葬場とごみ処理場の整備や、再稼働に向けてプラント審査が始まるとうとしている浜岡原子力発電所が立地する当市の対応などを所管する部署の統廃合が含まれています。市の命運をかけた交渉事を担当する重要な部署であり、職員の中でも特に優秀な人材を集中的に配置すべきと考えます。市長はどのような視点で市民課及びエネルギー政策課の管理職を配置する予定か伺います。

改正のポイント！

- ① エネルギー政策課と環境課を統合し、総務部に配置する。ただし、生活衛生に係る業務は市民課に移管する。（室の設置を検討）
- ② 税務課を総務部から生活市民部に配置変更する。
- ③ 児童福祉法の改正に伴う子育て施策について、迅速かつ的確に対応するため、健康福祉部こども未来課内に「こども家庭センター」を設置する。
- ④ 建設課、都市政策課、管理課を維持管理部門と建設整備部門に再編成する。

ギー政策課の管理職を配置する予定か伺います。

答 市民課及びエネルギー政策課は、今後重要な局面を迎える業務を担う部署であり、業務の複雑さや重要性を私も十分理解しています。特に、火葬場やごみ処理場の整備、浜岡原子力発電所の再稼働に向けた対応など、社会的に影響のある業務を所管することとなります。市民課及びエネルギー政策課の管理職には、対象とする業務の専門知識や経験が豊富かつ、異なる法的枠組みの理解能力がある職員を配置していきたいと考えております。

委女員会質疑

総務経済委員会

委員会



議会の様子は「YouTube」で配信されています。

令和6年12月12日に委員会を開催しました。委員会での質疑は次のとおりです。

なお、議案第68号は議案の修正がありましたので12月12日には審査せず、議案の訂正が承認された12月23日に審査しました。

【議案第61号について】 P.2 参照

問 副市長の専決規程について、変更は考えているか

答 今後進めていきます。

問 財政状況が厳しい中で、副市長を2人にする理由は

答 それぞれの副市長が持つ役割によって、財源の獲得や歳入の削減効果が期待できます。

問 外部から招へいする副市長の成果指標は

答 財政状況や組織全体への波及効果で評価します。